

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
[この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

不法投棄 させない されない 許さない！

空港調整室では、RESA 工事の他、富士山静岡空港周辺の維持管理・環境保全を行っています。

12 月の不法投棄撲滅月間に合わせて、県内の多くの機関が官民一体となって実施している不法投棄防止パトロールに、当室も参加しました。また、同パトロールには RESA 工事を受注している「前田・平井工業 JV」と協力会社、富士山静岡空港株式会社の方々も参加し、ごみの回収と清掃に取り組みました。

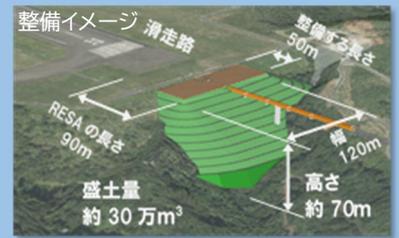
今後も、自然あふれる富士山静岡空港を守るため、不法投棄撲滅に向けて積極的に取り組んでいきます。



滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESA は、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」などの事故を起こした際に、航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことを言います。

富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



不法投棄撲滅のために一人一人ができること →
(スマートフォンのカメラアプリで読み込んでいただくと、静岡県の HP へ飛びます)



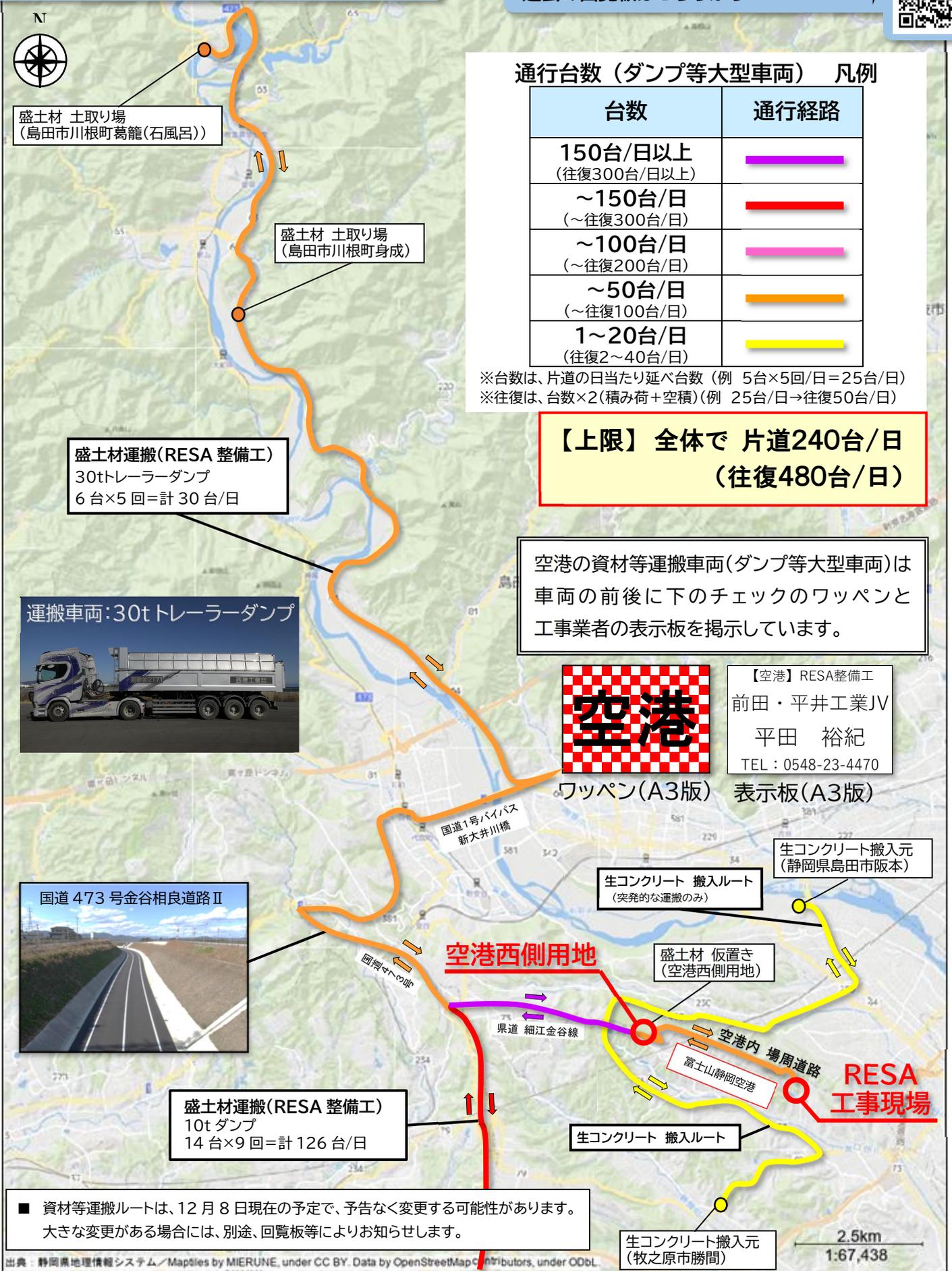
RESA 施工状況

現在、上載盛土工事に着手しており、令和7年12月末時点で全11段のうち、7段目までの施工が完了しています。現場及び運搬ルート近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いします。



1月～3月の土砂・資材運搬ルート

質疑応答集、説明会資料、パンフレット、過去の回覧板はこちらから



通行台数（ダンプ等大型車両） 凡例

台数	通行経路
150台/日以上 (往復300台/日以上)	
～150台/日 (～往復300台/日)	
～100台/日 (～往復200台/日)	
～50台/日 (～往復100台/日)	
1～20台/日 (往復2～40台/日)	

※台数は、片道の日当たり延べ台数(例 5台×5回/日=25台/日)
 ※往復は、台数×2(積み荷+空積)(例 25台/日→往復50台/日)

**【上限】全体で 片道240台/日
(往復480台/日)**

空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッペンと工事業者の表示板を掲示しています。

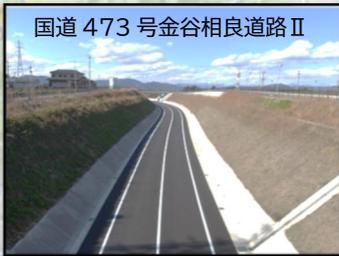


【空港】RESA整備工
 前田・平井工業JV
 平田 裕紀
 TEL: 0548-23-4470

ワッペン(A3版) 表示板(A3版)



運搬車両: 30tトレーラーダンプ



国道 473 号金谷相良道路Ⅱ

盛土材運搬 (RESA 整備工)
 10t ダンプ
 14 台×9 回=計 126 台/日

■ 資材等運搬ルートは、12月8日現在の予定で、予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には、別途、回覧板等によりお知らせします。

生コンクリート搬入元 (牧之原市勝間)

RESA 工事現場

2.5km
 1:67,438

※出典: (株)MIERUNE 背景地図を空港調整室が編集

静岡県 空港管理課空港調整室(島田土木事務所駐在)

〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1 TEL:0547-37-7316 FAX:0547-37-7319

Eメール: airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp